令和６年度第２回宝塚市パブリック・コメント審議会議事録

１　開催日　　令和６年１０月１１日（金）午前１０時００分～１１時４５分

２　開催場所　宝塚市立中央公民館２階　203,204会議室

３　出席者　　委員６名、事務局３名、傍聴人０名

４　議事　　　令和５年度に実施したパブリック・コメント手続きの個別評価（案件No.1～Ｎｏ.4）について

○事務局　　　　　　ただ今から、令和６年度第２回パブリック・コメント審議会を開催する。本日の出席者は委員８名中６名で過半数出席となり審議会は成立。傍聴者はなし。

○会長　　　　　　　それでは議事に入る。令和５年度に実施したパブリック・コメント手続きの７件について総合評価表に各委員に評価していただいた。それを事務局にとりまとめていただいた。その資料をもとに本日、次回の２回に分けて評価をしていく。

　　　　　　　　　　まず事務局から資料１から３について説明をお願いする。

○事務局　　　　　　資料１～資料３について説明する。また、委員１名について評価表の提出がなかったので、１名を除く７名で評価表などを作成した。

○会長　　　　　　　このことについて質問はあるか。

本日はNo.1からNo.4までの4件について審議を行う。まず、No.1「宝塚市地域包括ケア推進プラン（宝塚市高齢者福祉計画・第９期宝塚市介護保険事業計画）（素案）」から評価を始める。各委員から意見を伺ったうえで、評価を最終的に決めていく。

○委員　　　　　　　図表やデータを用いていて分かりやすかった。意見募集の結果一覧表の中で、文字が小さく読み辛い。資料を読むときには、心理的に影響があった。

〇委員　　　　　　　私は、この計画案についてパブコメをする時に担当課から意見をくださいと、言われた。この概要版では一般の市民には理解し辛いのではないか。概要版だけでは理解し辛く、計画案本編を見ないと内容（全体像）が分からない。この内容では意見を提出することは難しい。そのことが意見提出件数の少なさに繋がっている。高齢者の関心事なのに、意見提出件数が少ないことが問題であり、市民に分かりにくかったのではないか。参考資料で用語集の存在が、概要版では取り上げられていない。なので、配列についての工夫があれば、どこに何があるか、ということが分かればもっと良かったのではないか。評価としては、Ｂとする。

〇委員　　　　　　　私は、全体として感覚的に見やすいと感じた。文字的には読みやすいと感じた。以上のことから、私はA評価をした。

〇委員　　　　　　　福祉・介護に関する会議に出席する機会がある。市が長年にわたって、取り組んでいる、と感じている。市としては、ベストな方向に進んでいる。現状がベストな状態であると評価している。評価としては、Aとした。

〇委員　　　　　　　概要版は良くできている。ただ、行間が狭いために、読みづらさを感じた。概要版2頁で、行間を変えている。途中で行間を変えるのは好ましくない。不揃いな行間を作るなら、文字数を変えるなど工夫をするべきである。専門用語集を付けていることは比較的に評価できる。複数の意見に対して、市の回答をコピー＆ペーストして回答としているものがある。一つ一つの回答に真摯に回答すべきである。特に注意すべき点である。「取組の参考とします」は、適当な回答である。

　　　　　　　　　　「計画をこのように見直してください。」という意見に対して、市の回答が「今後の参考とします。」としているのはそれほど深刻な問題ではない。ただ、「こういう取り組みをしてはどうですか。」という意見に対して、市の回答として「このように取り組んでいる。」ならいいが、「現時点では取組がなされているかどうかわからない。やればどうですか。」という意見に対して、認知されていないのであれば、一つの課題として捉えて、計画の内容をもっと分かりやすく記載する、と回答することが望ましい。この部分が少し不親切さを感じた。

〇会長　　　　　　　市民からの意見に対して、意見８番が気になった。この内容は、計画本文で言及すべきではないか、と考える。市もこの問題は認識している。でも、現在検討しているというものであれば、計画本文で出ていないのではなく、何らかの形で本文に盛り込む方が良かったのではないか。介護保険料については、パブコメが必要ではないか。時期的な問題か。それ以外に何かあるか。

〇委員　　　　　　　介護保険料については、書けないのではないか。介護保険料については、大きな問題がある。検討中ではなく、金額は書けないのではないか。

〇事務局　　　　　　市税、使用料等金銭の賦課徴収については、対象外となっている。

〇委員　　　　　　　水道料金については、金額が書いてあった。告知するために記載したのではないか。介護保険料は、記載しなくてもよいのか。

○会長　　　　　　　金額の確定があれば、計画本編に記載すべきであるが、パブコメの時期と合わなかったのではないか。

○委員　　　　　　　市民にとっては、介護保険料が関心事であろう。

〇会長　　　　　　　金額を出せない時期だったのか。他に何か意見はあるか。

　　　　　　　　　　この案件は、事柄が分かりにくいという点はある。多くの市民に関わりのある内容であるが、意見提出数が少ない。では、評価に入る。

　　　　　　　　　「Ａ」でよろしいか。→全員了承

〇会長　　　　　　　２つ目が「宝塚市障害福祉計画（第７期）　宝塚市障害児福祉計画（第３期計画）（案）」について、評価に入る。

〇委員　　　　　　　ルビを振っているが、とても読みづらい。みんなが読めるように、

ということでルビを振っているのが。読む気が削がれるように感じる。

全ての文言にルビが必要なのか。また、副題はない、キャッチコピー

が入ってこない。もう少し工夫があってもいいのではないか。

全体的に図表があって、読みづらい。一生懸命取り組んでいる姿勢は

はわかるが、興味を削がれ、分かりにくいように感じる。

〇委員　　　　　　　個人的にはスラスラと読めるが、どうしてここまでフリガナを付け

る必要があったのか。文書を確かに読みにくくしている。概要版は、

フリガナがなければ分かりやすいものとなっている。10頁から11頁の

図表が、若干煩わしさを感じる。図表の書き方をもっとわかりやすいも

のとなるよう工夫すれば、もっと良かった。また、キャッチコピーは副

題があって内容が理解できる。市民からの意見に対して、市の回答が丁

寧になされ、計画に反映する点が多くあって適切に市民の声に対して

耳を傾けている点は評価できる。A評価とした。

〇委員　　　　　　　担当課の不断の努力が非常にわかるものとなっている。市には、総

合計画があり、それぞれの課題に対してどのように取り組んでいくか

についてよくわかる。A評価とした。

〇委員　　　　　　　フリガナについては、同意見である。概要版には、フリガナが丁寧に

　　　　　　　　　付されているにも拘らず、計画本編には全くフリガナが付いていない

のは、何か意味があるのか。

〇事務局　　　　　　推測としてフリガナがある方は概要版で、ない方が計画本編ではな

いか。担当課としては、概要版をより分かりやすく、読みやすくしたの

であろう。

〇委員　　　　　　　自由意見の136頁からの市民の意見を、ありのまま掲載されていて

　　　　　　　　　分かりやすい。内容が数値化されていて分かりやすかった。

〇委員　　　　　　　概要版にフリガナが付けられている理由は、障害者手帳を持ってい

　　　　　　　　　る障碍者にも読んでもらうために作成されたのではないか。本編146

　　　　　　　　　頁をみると、図表にフリガナを付しているもので、障碍者に合わせた作

り方をしているのではないか。そこが、担当課のこだわりではないか。

私は、好意的に評価している。フリガナについては、そうした人に

も内容を届けたい、という担当課の意志の現れなのか。市の回答が、「こ

こはします」、「参考にします」とメリハリが利いた表現になっている。

全体的に概要版は長く、情報量も多く、もう少しコンパクトにできた

のではないか。スタイルとして、本文をそのまま持ってくるのでは

なく、概要としてつければよかったのではないか。もう少しまとめな

ど、効果的に図表を入れればよかった。

〇会長　　　　　　　一つ目は、概要版のルビについて、障碍児等に対する配慮からであろ

うか。ユニバーサルフォントを使うことと併せて、対象者への配慮で

あると思う。しかし、読みやすいか、といえば読みにくい。ルビを付け

て、どうすれば読みやすくなるのか（配慮と読みやすさの両立）、とい

うなお一層の工夫が必要ではないか。概要版では、簡略化しつつ、分か

りやすさを求めてほしい。穿った見方すると、概要版にルビを振りさえ

すればいい、と言う発想になっていないか。レイアウトや行間の工夫を

する等して、分かりやすさが健常者と障碍者に両立するといった発想

を持って欲しかった。

二つ目は、出来上がった概要版・計画本編には、全くルビがない。別

途作成しているのか。障害者向きに別のものがあるのか、気になった。

三つめは、この計画は何年ごとの計画なのか。以前にもこのような議

論をしたのではなかったか。

〇事務局　　　　　　おそらく3年ごとの計画ではなかったか。

〇会長　　　　　　前計画との間で、何が成果としてできたこと、何が達成できなかった

のか、を踏まえて、市は何をしようとしているのか、PDCAサイクルが

回っているのか、必ずしもうまく読み取れない。この計画（冊子）を読

んで、その点がよくわからなかった。全体として何か意見はあるか。

評価に入る。A評価でいいか。→委員全員了承。

〇会長　　　　　　　3つ目の「宝塚市国民健康保険第３期データヘルス計画・第４期特定

健康診査等実施計画（案）」について評価に入る。

〇委員　　　　　　　いろんな数値があるが、文字ばかりではなく、棒グラフなど図表を

使って分かりやすかった。項目によって、文字の大きさの大小や、空

白の広狭があり、もう少しまんべんなく配置する等行えば、もう少し

見やすくなったのではないか。

〇委員　　　　　　　概要版は、意外と分かりにくい内容となっている。全体的に見て課

題はどうするのか、ということが分かりにくい。ジェネリックの使用

が課題であろう。

また、用語集が付いているが、そのことをどこかに記載すればもっ

　　　　　　　　　と良かった。市民からの意見が少ないことから、わかりにくいパブコ

メであったのか。担当課が一般市民の立場にたって、この計画案等を

作る必要があった。概要版を見てそのことが分からない。Bとした。

〇委員　　　　　 　図表があって分かりやすく感じた。

〇委員　　　　　　 市民からの意見数が少ない。計画等は市民の理解が追い付いていな

い。PDCAサイクルに沿った効果的・効率的な取り組みを行っていか

なければならない。Aとした。

〇委員　　　　　　　読みにくい内容である。概要版は内容的、構造的にしっかりしている。

内容について精査されていても、読みやすさの点について担当課は、伝

える努力をしなければならない。専門用語が多く出てくるが、用語集が

あるからそれを見て読んで、という姿勢ではいけない。何らかの工夫

と配慮が必要である。書き方についても工夫が必要である。市民の意見

3番から5番について、市としてはコメントしにくいことはわかる。そ

の他の「何が書いているのが分からない」との意見に対しては、丁寧な

回答が必要ではないか。概要版にも「専門用語集のあること」を記載

するなど工夫が必要である。専門用語集も分かりやすく表現する必要

もある。多くの課題があるにもかかわらず、目標値など書くべき内容

の取捨選択を図るべきではないか。例えば、がん検診数値の目標につ

いて、他の資料を参照してくださいとする記載するのは不親切である。

きちんと数値を記載したほうが望ましい。

〇会長　　　　　　 本来この計画がそもそもパブコメに馴染むのか。非常に専門性が高

い内容であること、知見がある者が作れば、こうした内容になるのか。

基礎知識がない市民が読んでわかるような内容ではない。さらに何の

ためにこの計画を作るのか、この目的・主旨が概要版・計画本編を読

んでも分からない。そこが欠けている。概要版では、正確性や専門性は

犠牲にしてもその目的、ポイントの提示する必要がある。

パブコメをするのであれば、多少の正確性は妥協して分かりやすさ

に配慮した概要版を作って欲しかった。

〇委員　　　　　　　全市民が対象であれば、パブコメ対象となるのではないか。

〇会長　　　　　　　作り方の問題であろうか。課題の指摘はあるが、対応策が記載されて

いないとか見つけにくいとかがある。

〇委員　　　　　　　注書きしている内容が、分かりにくいものも一部ある。何を意見し

てほしいのかが、分からないという点が分からない。

〇会長　　　　　　　この計画は、データを収集するためのものであろう。県の様式に沿っ

て作成されておりも市民向けとして作られていない。県は、各市町のデ

ータを集めたかったのではないか。パブコメをするのであれば、概要版

の作成については、もう少し分かりやすさという点に配慮して欲しか

った。評価に入る。Bでよろしいか。Bとする。→委員了承。

〇会長　　　　　　　4つ目の「宝塚市子どもの読書活動推進計画（第４期）（案）」につい

て、評価に入る。

〇委員　　　　　　　副題について、分かりにくい。全体としては、文字が大きく、写真

を用いていて分かりやすかった。読書に対する取り組みを知った。

〇委員　　　　　　　一見分かりやすかったが、概要版だけで判断すると何が言いたいの

か、分からなかった。

「子どもに本を読んでもらおう」という趣旨は分かる。図書館や学

校図書館を積極的に利用しようという点がどこにも出てこない。概要

版でそのことが明らかになっていない。

また、市の回答も「今後の参考にします」ばかりで、一辺倒である。

B評価とした。

〇委員　　　　　　　パブコメの位置付けが、自治体間で温度差がある。施策は専門的な

ものであるが、子どもの読書習慣を身に付けさせ、健全な成長に寄与する必要がある。子どもの読書が意思形成に重要な役割を持っている。評価は、Aとした。

〇委員　　　　　　　写真が多くあり分かりやすい。読書手帳の存在等が分かり関心がわ

いた。文章も箇条書きとなっていて、読みやすく、分かりやすかった。

市の回答が、消極的なものように感じた。全体的には良い評価であっ

た。

〇委員　　　　　　　概要版は、書くべきことは書く、現状と課題など情報を削りすぎて

分かりにくくなっている。全体として、写真を使って親しみやすくし

ている点は理解できる。データが少なすぎる。これまで行ってきたこ

とや、こんなことができなかったことや、今後も引き続き取り組んで

行くのか、などを表示する必要がある。この計画からは分かり辛い。概

ね対応できているのか。（子どもは、高校生まで含むと思うのだが、ど

うなっているのか。）

多くの意見で、「私たちのグループでは～」という表現があるが、市

から依頼をしているのか。読み聞かせ団体などの存在があるのか。そ

うした働きかけがあったのか、それなら意見として偏りが生じてくる。

〇事務局　　　　　　おそらく担当課としては、そうした団体にも意見を貰うように働き

かけがあったのではないか。パブコメ時に意見数が少ないのは、問題

であるため働きかけをしたのであろう。

〇会長　　　　　　　テーマがなじみやすいものである。参考指標について、32頁に記載

があるが、これまでなかったのか。今回からの指標なのか。今後は、こ

の指標を用いて、計画の成果を見ることは必要である。

概要版をコンパクトに作成したようだが、ポイントをまとめたつも

　　　　　　　　　りとなっているのであろうか。内容が分かりにくい、計画の構造が見

えない、ポイントが的確に示されていない。

本編も分かりやすいが、小見出し等のフォントを変えるなどの工夫

をしてもいいのではないか。もっと読みやすくなるような工夫が必要

である。

「今後の取組の参考とします」との回答は消極的すぎる。課題として

認識をしていることを計画に盛り込めばよかった。計画の構成は、現

状、課題をあげており、そもそも役所の計画はやることしか書かないと

いうところがあって、じゃあこれらの課題はどうするのかという点が

不足しているものが多いが、｢課題としては認識しているが、現時点で

は検討中などで対処できない｣旨を素直に計画中の課題のところで記

載すればよかったのではないか。そうすることで市民からの意見を計

画に反映することができたのではないか。また、市民の理解にも寄与し

たのではないか。評価としては、Aでよろしいか。委員全員了承、Aと

する。

本日の評価としては以上である。事務局から連絡がある。

〇事務局　　　　　次回の5から7番については、本日配布した資料及びパブコメ冊子の

持参願う。

次回は、10/31（木）です。よろしくお願いしたい。

〇会長　　　　　　次回は、10/31（木）です。以上で終了とする。